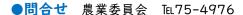
農業委員と果樹生産者で意見交換会

1月22日、農業委員会では、市内の果樹関係農業者と意見交換を行い、地域農業の現状や課題について話し合いました。農業者からは、高齢化や後継者不在による担い手の問題、イノシシなどの鳥獣対策、助成事業の拡充など、さまざまな課題が出され、それらについて議論しました。今後は農地利用等最適化推進施策の改善のための提言などに活用していく予定です。

また、現在210号うきはバイパスに、営農型太陽光パネル(農地にニンニクやコケを栽培)の建設が進められています。作物の販売収入に加え、売電による継続的な収入や発電電力の自家利用等による農業経営の改善が図られ、農業を継続的に行うための手法として期待されております。当委員会では耕作放棄地の調査、農地の相談などのほか、新規就農者や営農型太陽光パネルなどについても定期的な訪問等を行い、農地の有効活用と適正な管理を推進しています。





▲意見交換を行う農業委員



▲農地では太陽光パネルの 下でニンニクを栽培

2020「みゆきマルシェ」 ~ みゆきのを祭り~

みゆきマルシェ

~みゆきの冬祭り~

2月11日に御幸地区自治協議会主催によるみゆきマルシェが、かわせみホール前駐車場で開催されました。さまざまなお店が出店され、ステージでは、よさこい踊りやジャグリング等のアトラクションが行われ、多くの来場者で賑わいました。

また、「いそのさわ」の蔵開きが同日開催され、 大盛況でした。

(写真①=みゆきマルシェのステージで司会を務めた大木聡士さん、「土居上野」の上野さん、写真②③=会場風景、写真④⑤=いそのさわ蔵開き会場風景)











全国大会出場決定

第285回新空手交流大会で優勝を飾った朝久 道場の西 廣将さん(小5)が、3月に東京武道 館で開催される第31回全日本新空手道選手権大 会に、同道場生の石井一夢さん(小4・写真右 下)と共に九州代表として出場します。「日本 ーになるために、努力して励みます!」と一緒に 汗を流す父・叔父と市長へ報告しました。

(2月10日、市長を訪問)



全国大会出場決定

第31回POINT&KO全九州空手道選手権大会で優勝を飾った舎川聖愛さん(小1)が、2月3日に市長を訪問し、当大会の結果報告と3月に東京で開催される全国大会に出場することを報告されました。

(写真左=挙栄会館徳永道場の徳永師範、写 真中央=舎川さん)



青少年アンビシャス運動団体表彰受賞

2月20日、御幸地区自治協議会会長の佐藤春義 さんが、第17回青少年アンビシャス運動団体表 彰を受賞したことを市長に報告されました。

御幸小学校区の小学生を対象として学習支援や体験教室を実施し、また、学校と連携して地域の伝統文化を伝え、地域の行事や祭りで成果を発表する機会を設けることで、子どもたちの自信や地域への愛着心を育んでいることなどが評価され、受賞されました。



九州農政局地産地消等優良活動表彰受賞

2月18日、農事組合法人大春の里会長の後藤一善さんが、九州農政局地産地消等優良活動表彰 生産部門で受賞したことを市長に報告されました。

平成20年から菜種油の搾油販売を始め、循環型農業の取組を行っています。また、平成29年度には、菜種油及び菜種油を活用したオリジナルギフト商品の開発・販売を行い、また、地域の休耕地を活用したそばの栽培・乾麺の販売に取り組まれています。



「道の駅うきは」から感謝をこめて 「ありがとうございます。」

昨年から、数回にわたり「道の駅うきは」のトイレに、刺繍で「ありがとう道の駅」と書かれた手縫いの雑巾を寄付していただいた方がいます。大切に使用させていただいています。職員一同、感謝を込めてお礼を申し上げます。



作品を持ち寄り「ミニミニ文化祭」

2月 I ~ 2日、旭町公民館で旭町あじさい学級による「ミニミニ文化祭」が行われました。この文化祭は3年に I 度開催され、公民館内には、地域の方による作品が数多く展示され、訪れた方を楽しませました。